

# 山口ゼロエミッションプランの概要

## 策定の趣旨

環境の世紀といわれる21世紀においては、従来の大量生産・大量消費・大量廃棄型の経済社会システム自体を変革し、環境への負荷の少ない循環を基調とした持続可能な「循環型社会づくり」を推進していくことが重要な課題となっています。

このため、山口県では、新しい県づくりの指針となる「やまぐち未来デザイン21」において、「健全で恵み豊かな環境の保全と創造」を重要な政策課題として位置づけ、この度、本県の特徴を活かした、新しいごみゼロ社会づくりを総合的・計画的に推進していくための具体的な行動促進計画となる「山口ゼロエミッションプラン」を策定しました。

## 計画の期間

平成13年度(2001年度)から平成22年度(2010年度)までとし、5年程度を目途に見直しを行います。

## 基本方針

山口ゼロエミッションでは、

- 山口県の地域特性を活かしたゼロエミッション型の地域づくり
- 山口県の特徴である基礎素材型産業を核としたゼロエミッションの推進
- 県内の関係主体の協力および近隣中核都市との連携

の3点を踏まえた上で、

3R(リデュース、リユース、リサイクル)・適正処分の推進

を基本方針とする山口方式のゼロエミッションを推進し、本県にふさわしい循環型社会の実現を目指します。

### (1) 山口県の地域特性を活かしたゼロエミッション型の地域づくり

山口ゼロエミッションでは、都市型、農山漁村型等の地域特性に応じて、県内各地での特色ある取組みと、本県の立地条件を活かしながら、効率的かつ環境負荷の少ない、持続可能なゼロエミッション型の地域づくりを推進します。

### (2) 山口県の特徴で菰る基礎素材型産業等を持としたゼロエミッションの推進

本県の産業は、化学、石油・石炭、セメント、鉄鋼等の基礎素材型産業やエネルギー関連産業の割合が高く、瀬戸内海沿岸を中心として化学コンビナートが形成され、環境関連分野における技術集積と基盤整備が進められています。

山口ゼロエミッションでは、これらの基礎素材型産業の有する技術や既存の設備を活用したゼロエミッションを推進します。

### (3) 県内の関係主体との協力および近隣中核都市との連携

山口ゼロエミッションでは、県民、事業者、大学・研究機関、市町村等県内の各主体が協力し、プロジェクトを推進していくとともに、近隣の中核都市と連携する広域ネットワークシステムの形成を目指します。

## 計画の位置づけ

やまぐち未来デザイン 21：平成10年2月

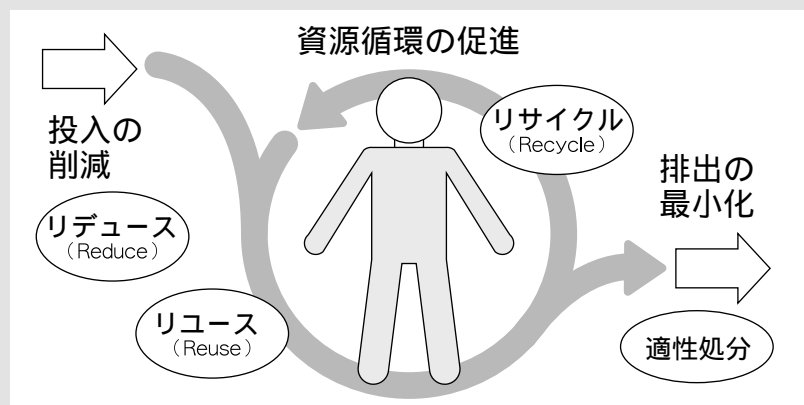
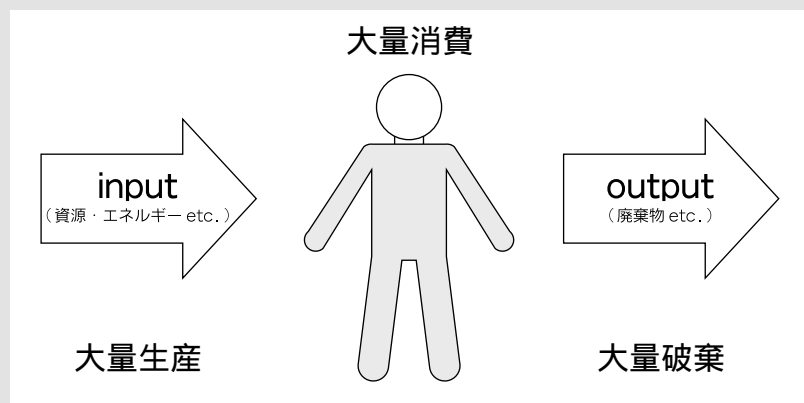
やまぐち環境創造プラン(環境基本計画):平成10年3月



### (4) 3R (リデュース、リユース、リサイクル)・適正処分の推進

循環型社会を構築していくためには、排出された廃棄物のリサイクル・適正処分だけでなく、廃棄物を出さない(廃棄物にしない)ことが必要であり、ライフサイクル全般を視野に入れた取組みが重要です。

山口ゼロエミッションでは、可能な限り資源の投入や排出段階での発生・排出抑制(リデュース、リユース)を促進し、排出された廃棄物については、安全性や経済的効率を考慮しながら再資源化(リサイクル)や適正処分を行うことで、大量生産・大量消費・大量廃棄の社会構造を循環型、環境調和型へと転換していくことを目指します。



# 山口ゼロエミッションプロジェクト一覧

大項目	中項目	重点PJ	No.	プロジェクト名	プロジェクトの特徴			
					リデュース	リユース	リサイクル	適性処分
1、品目別ゼロエミッション								
1	容器包装 廃棄物		1	容器包装廃棄物の分別収集め拡大				
			2	資源デポの拡充				
3			ガラスびんの建設資材リサイクル					
4			その他紙製容器包装の再生紙化					
2	有機性 廃棄物		5	一般家庭の生ごみの減量・リサイクル				
			6	飲食店等の生ごみの減量・リサイクル				
			7	廃食用油の回収リサイクル				
			8	食品残さの高付加価値利用				
			9	食品残さの飼・餵粗化				
			10	勢定枝のたい肥化				
			11	家畜排せつ物のたい肥化				
			12	有機性廃棄物のセメント原燃料化				
			13	有機性廃棄物のガス化				
			14	有機性廃棄物のメタン発酵				
3	廃プラス チック		16	廃プラスチックのガス化による化学工業原料化リサイクル				
			17	廃プラスチックのセメント原燃料化リサイクル				
			18	ペットボトルを主とするポリエステル製品の原料化リサイウル				
			19	廃プラスチックのマテリアルリサイクル				
			20	農業用廃プラスチックのリサイクル				
			21	FRPのリサイクル				
4	焼却灰		22	ごみ焼却灰のセメント原料化リサイクル				
			23	石炭灰の海砂代替利用				
5	建設 廃棄物		24	住宅リサイクルの推進				
			25	建設木くずのリサイクル				
			26	アスファルト・コンクリート塊のリサイクル				
			27	その他建設廃棄物の分別・リサイクル				
6	製品系 廃棄物		28	廃棄家電製品（4品目）の収集・処理システム				
			29	二次電池のリサイクル				
			30	廃自動車のリサイクル				
			31	その他家電・O製品等のリサイクル				
2、地域・産業別ゼロエミッション								
7	農山漁村		32	循環型農林業の促進				
			33	農産物の出荷容器循環流通システム				
			34	森林バイオマス資源の活用システムの構築				
			35	廃棄物を利用した環境保全型漁業				
8	工業地域		36	化学物質の自主管理活動の推進				
			37	ゼロエミッション型工業歴地（リサイクル型）				
			38	ゼロエミッション型工業回地（連携・共同処理型）				
			39	コンビナートのゼロエミッション				
			40	ISO14001の推進				
9	商業地域		41	エコショップの普及拡大				
			42	エコ商店街				
			43	エコマネ - の普及拡大				
			44	市場のゼロエミッション				
10	居住地域		45	環境に配慮した住宅地の整備				
			46	環境共生住宅の建設				
11	観光地		47	ゼロエミッション型博覧会の開催				
			48	観光地のゼロエミッション				
			49	エコアイランド				

大項目	中項目	重点PJ	No.	プロジェクト名	プロジェクトの特徴			
					リデュース	リユース	リサイクル	適性処分
3、ゼロエミッションの取組支援								
1	2 環境学習		5 0	環境学習の推進				
			5 1	エコキャンパス				
			5 2	県民のゼロエミッション活動の支援				
	3 普及啓発		5 3	リサイクル製品認定普及制度				
			5 4	自治体エコオフィスの推進				
			5 5	環境情報システム				
			5 6	グリーン調達の推進				
			5 7	環境家計簿の推進				
	4 適正処理		5 8	もったいないネット				
			5 9	廃棄物処理センターの設置				
			6 0	不法投棄等連絡協議会の設置				
	5 ゼロエミッションネットワーク		6 1	有害物質の適正処理				
			6 2	山口ゼロエミッションネットワーク				
			6 3	環境ビジネス協議会				
		6 4	効率的な運搬（搬送及び回収）システム開発					

凡例 : 短期重点 : 中長期重点 無印: その他  
: エコタウンハード事業 : ソフト事業

## やまぐちエコタウン基本構想の概要

### 趣 旨

「山口ゼロエミッションプラン」に掲げるプロジェクトのうち、熟度が高く、確実な実施が見込まれ、かつ相当の環境負担低減の効果が期待される先駆的・独創的なプロジェクトを提示

### 位置づけ

公害防止計画地域を中心に、県内全域を対象として、先駆的な環境調和型まちづくりのプロジェクトを確実に実施するための実行計画の基となる基本構想

### 計画期間

平成13～15年度（3年後見直し）

### 主要なプロジェクト

#### ハード事業

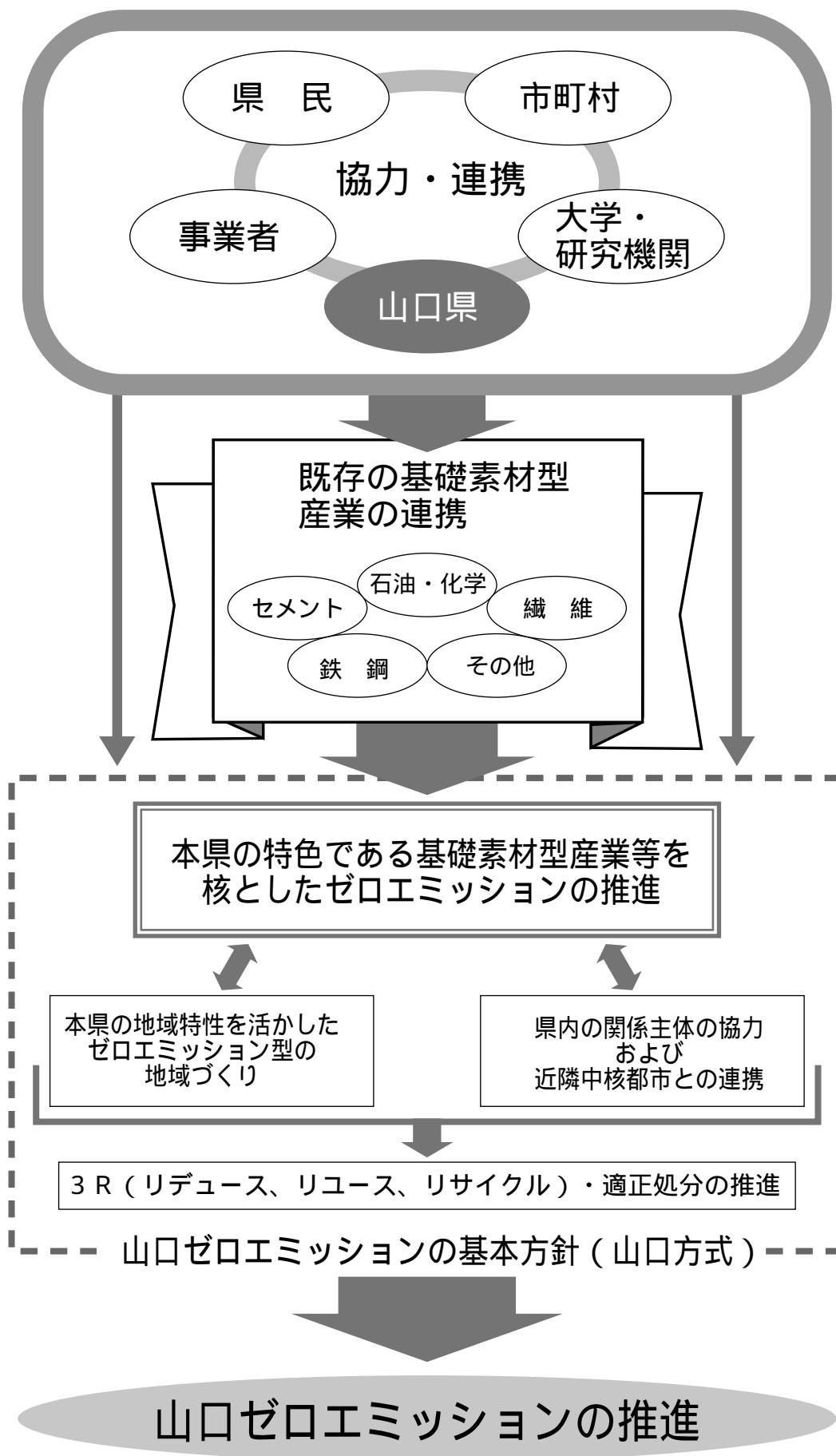
- ・ごみ焼却灰セメント原料化施設
- ・プラスチックごみ資源化施設
- ・ペットボトルを主とするポリエステル製品の原料リサイクル施設

#### ソフト事業

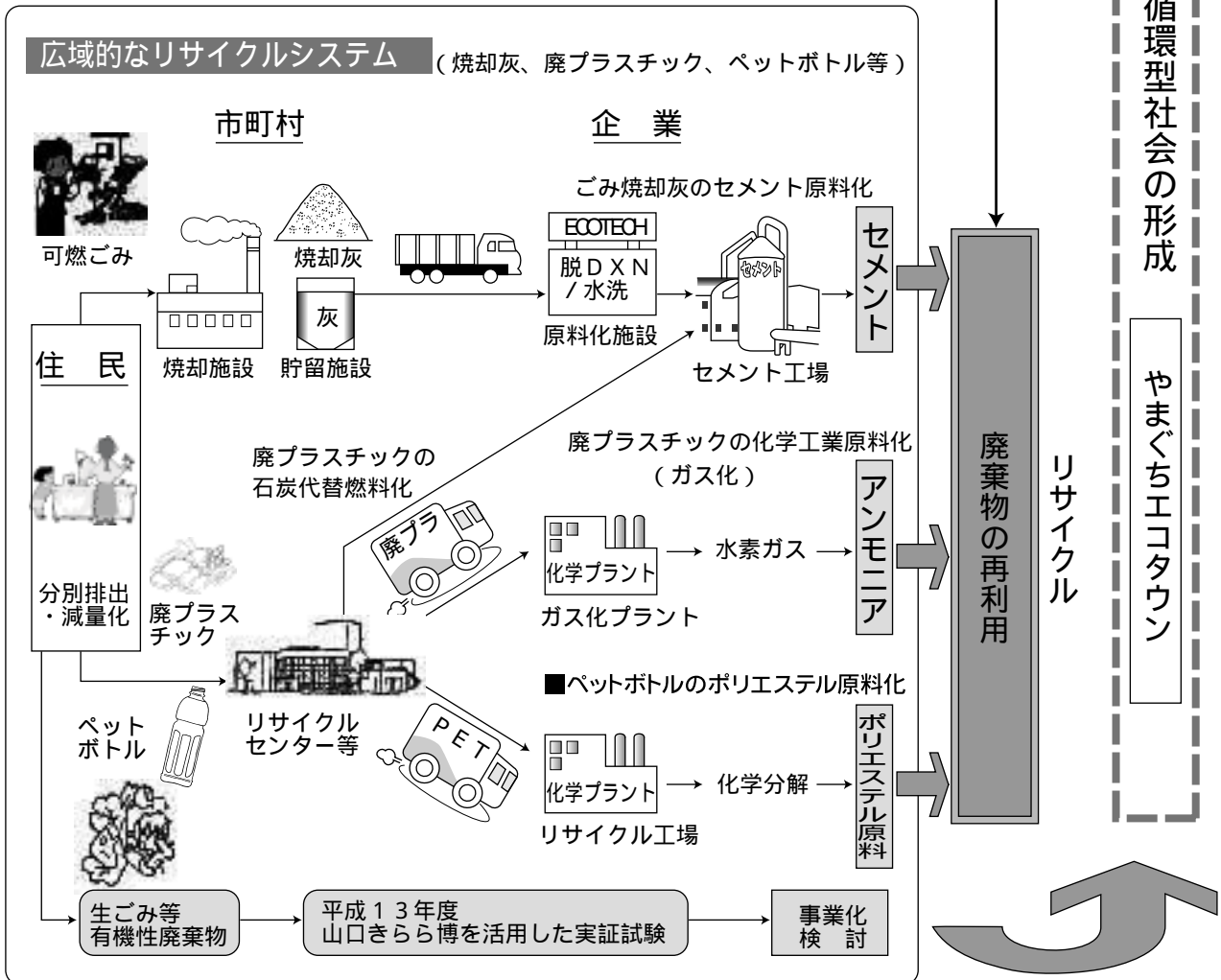
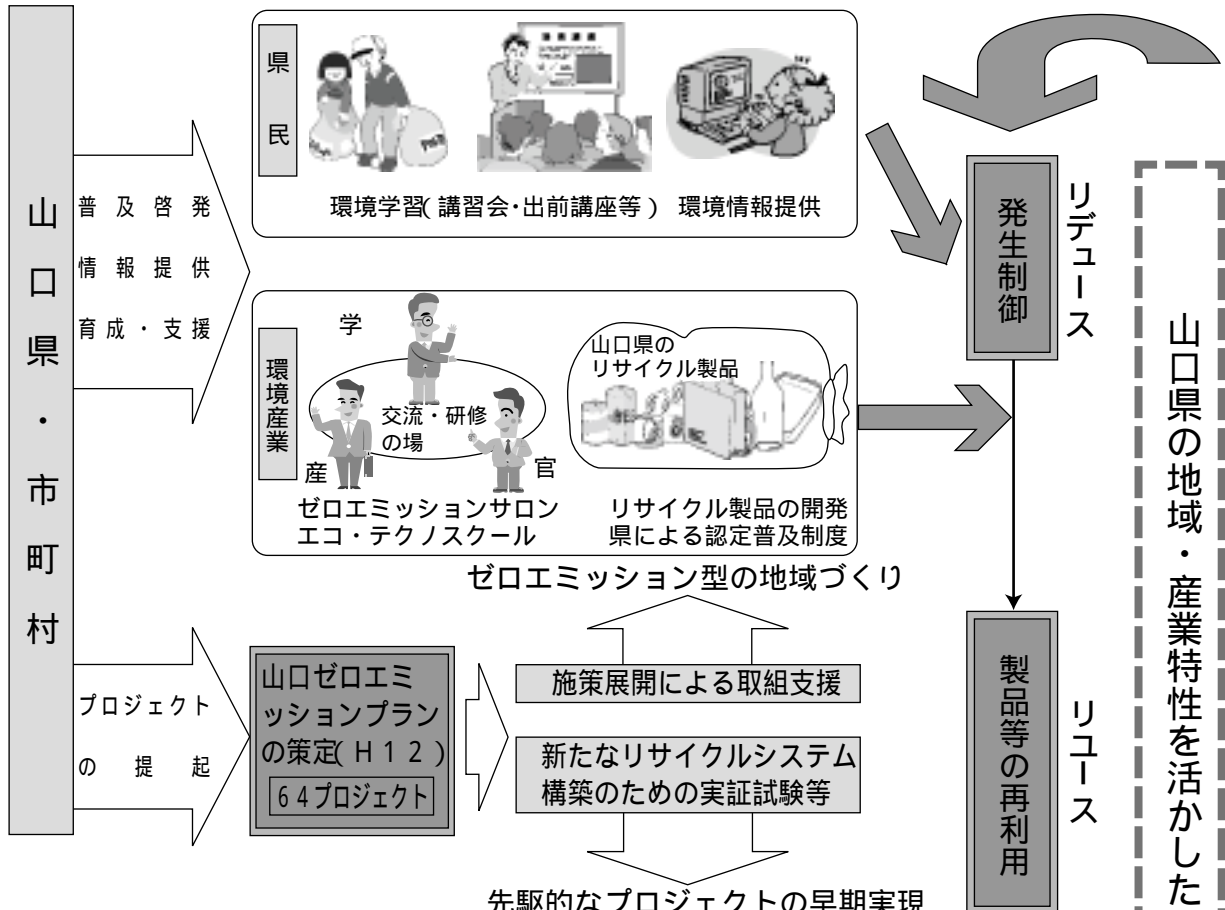
- ・環境ビジネスシンポジウム
- ・やまぐちゼロエミッションサロン
- ・べやまぐちエコ・テクノスクール
- ・べやまぐちゼロエミッションネットワーク

県は、県民、企業、大学・研究機関、市町村と連携・協力しながら、既存の設備等を活用した新たな原料リサイクルシステム等を構築し、ゼロエミッションを推進する「やまぐちエコタウンモデル」を創設します。

## やまぐちエコタウンモデル

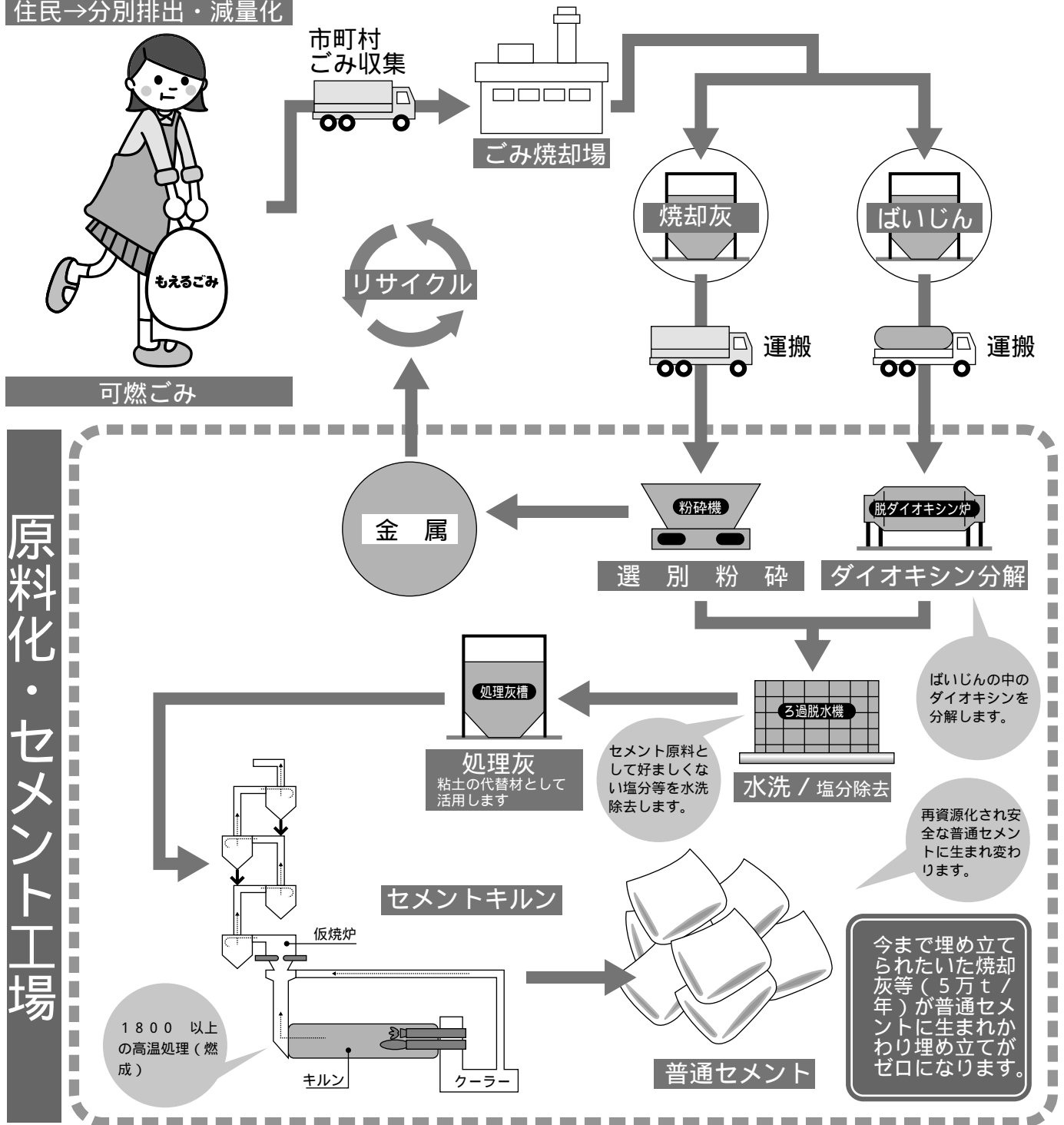


# 環境の世紀に対応した山口ゼロエミッションの連携について



# ごみ焼却灰から普通セメントができるまで

住民→分別排出・減量化



【お問い合わせ先】

山口県環境生活部  
廃棄物・リサイクル対策課

〒753-8501 山口市滝町1番1号

TEL 083-933-2992

FAX 083-933-2999

Email/a15700@pref.yamaguchi.jp